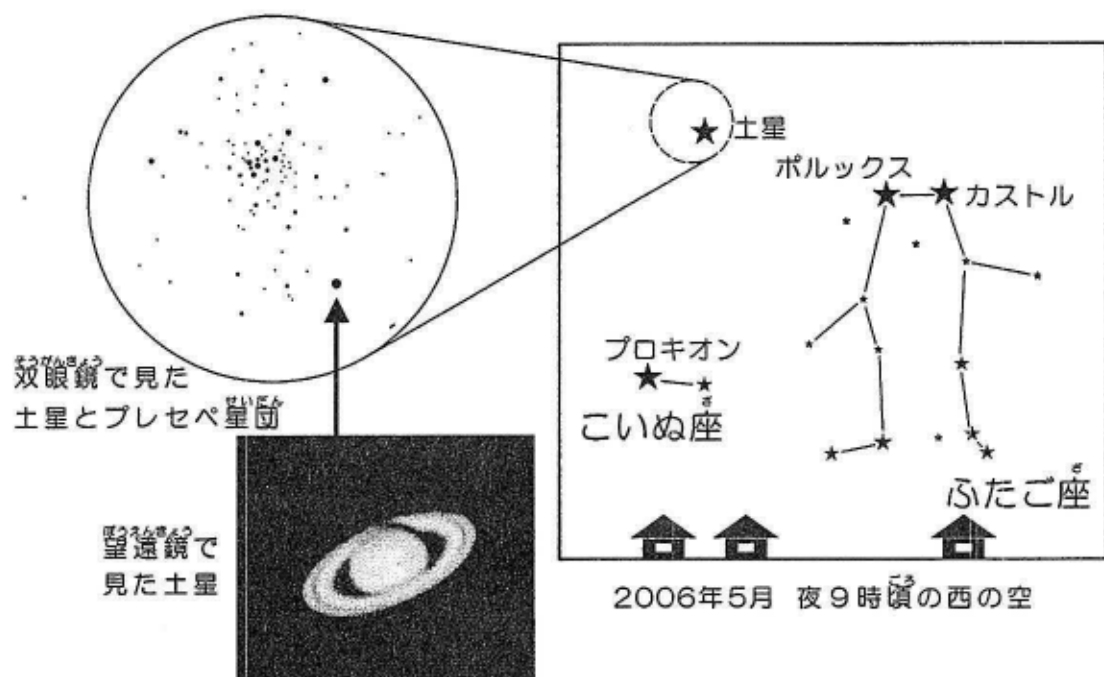


土星とプシセペ星団



日が沈んだら、西の空を見てみましょう。2つの明るい星が横になかよく並んだ、ふたご座を見つけることができます。右の白いほうがお兄さんの星「カストル」、左の黄色いほうが弟の星「ポルックス」です。

ふたご座の左上には土星が明るく輝いています。双眼鏡でこの土星のあたりを見てみましょう。星のたくさん集まったところが一緒に目に入ってきます。これは「プレセペ」という星の集まり（星団）で、ここには100個ほど集まっています。同じところで生まれた星たちが、まだバラバラとならずいっしょにいるというものです。空の暗い所では目で直接見ることができますが、それでもぼんやりとしか見えません。その不思議な姿から、魂の天界への出入り口であると考えた人たちもいたそうです。街明かりの強くなった最近では見えづらくなりましたが、ちょっとした双眼鏡で見ることができるので、土星を自印にぜひ探してみましょう。

（林 忠史）